



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社
コード番号 9656 URL <http://www.greenland.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江里口俊文
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 渡邊和雄

TEL 0968-66-2111

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年12月期第1四半期 | 1,615 | △0.5 | △4 | — | △19 | — | △8 | — |
| 25年12月期第1四半期 | 1,623 | 12.3 | △15 | — | △21 | — | △26 | — |

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 △13百万円 (—%) 25年12月期第1四半期 △0百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年12月期第1四半期 | △0.83 | — |
| 25年12月期第1四半期 | △2.61 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年12月期第1四半期 | 21,761 | 10,279 | 47.2 | 994.42 |
| 25年12月期 | 21,800 | 10,355 | 47.5 | 1,001.72 |

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 10,279百万円 25年12月期 10,355百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年12月期 | — | 4.00 | — | 6.00 | 10.00 |
| 26年12月期 | — | — | — | — | — |
| 26年12月期(予想) | — | 3.00 | — | 5.00 | 8.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 3,840 | △1.3 | 90 | △30.5 | 70 | △35.7 | 30 | △64.3 | 2.90 |
| 通期 | 7,820 | △0.7 | 320 | △11.3 | 280 | △9.6 | 180 | △6.1 | 17.41 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|-----------|--------------|-----------|--------------|
| 26年12月期1Q | 10,346,683 株 | 25年12月期 | 10,346,683 株 |
| 26年12月期1Q | 9,149 株 | 25年12月期 | 9,149 株 |
| 26年12月期1Q | 10,337,534 株 | 25年12月期1Q | 10,217,534 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表に対する監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 1 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (4) 追加情報 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、ゴルフセグメント及びホテルセグメントが好調に推移したものの、遊園地セグメントにおける入園者の減少等により対前年減収となり、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,615,731千円(前年同期比0.5%減)となりました。

しかしながら、損益面につきましては、昨年より経費の見直しに積極的に取り組んだ結果、営業損失は4,471千円(前年同期比11,234千円の損失減)、経常損失19,486千円(前年同期比2,370千円の損失減)となり、当期より連結納税を導入したことにより四半期純損失は8,586千円(前年同期比18,067千円の損失減)となりました。

| | 前第1四半期 連結累計期間 (千円) | 当第1四半期 連結累計期間 (千円) | 増減額 (千円) | 増減率 (%) |
|-----------|--------------------------|--------------------------|-------------|------------|
| 売上高 | 1,623,325 | 1,615,731 | △7,593 | △0.5 |
| 営業損失(△) | △15,705 | △4,471 | 11,234 | — |
| 経常損失(△) | △21,856 | △19,486 | 2,370 | — |
| 四半期純損失(△) | △26,654 | △8,586 | 18,067 | — |

報告セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

①遊園地セグメント

北海道のスキー事業は団体等の増加により好調に推移したものの、九州の遊園地で繁忙日である春休みの週末が雨により低調に終わったため、当セグメントの売上高は前年同期比31,836千円減収(△4.1%)の735,610千円となり、営業利益は経費節減に努めたものの前年同期比2,820千円減益の47,857千円となりました。

②ゴルフセグメント

3ゴルフ場におきましては、円安傾向により韓国からのプレーヤーが増加したこと及び客単価の上昇により、当セグメントの売上高は前年同期比8,269千円増収(+3.8%)の224,455千円となりました。損益面では売り上げの増加に加え昨年より経費の見直しに積極的に取り組んだ結果、営業損失は前年同期比14,263千円損失減の11,271千円となりました。

③ホテルセグメント

九州・北海道のホテル共に宴会が好調に推移し、当セグメントの売上高は前年同期比31,984千円増収(+7.2%)の473,840千円となり、営業損失は前年同期比9,041千円損失減の28,919千円となりました。

④不動産セグメント

不動産セグメントにおきましては、土地賃貸収入はほぼ前年並みの39,760千円となり、営業利益は前年同期比4,900千円(△16.3%)減益の25,232千円となりました。

⑤土木・建設資材セグメント

土木・建設資材セグメントにおきましては、一部受注工事の終了により、売上高は前年同期比15,066千円減収(△9.6%)の142,063千円となり、営業利益は前年同期比2,585千円減益(△6.4%)の37,829千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

流動資産は、748,220千円（前連結会計年度末比6,007千円増加）となりました。主な要因は、現金及び預金で66,489千円増加したことによるものであります。

② 固定資産

固定資産は、21,012,987千円（前連結会計年度末比45,352千円減少）となりました。主な要因は、有形固定資産が減価償却等で41,066千円減少したことによるものであります。

③ 流動負債

流動負債は、4,622,295千円（前連結会計年度末比88,846千円増加）となりました。主な要因は短期借入金で124,515千円、営業未払金で127,252千円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

固定負債は、6,859,041千円（前連結会計年度末比52,776千円減少）となりました。主な要因は長期預り金で45,400千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

純資産は、10,279,870千円（前連結会計年度末比75,414千円減少）となりました。主な要因は利益剰余金で70,612千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、平成26年2月14日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の経済情勢の変化や事業運営におけるさまざまな状況変化によって、予想の数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（連結納税制度の適用）

当社及び連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、当社を連結親会社とした連結納税制度を適用しておりません。

（法定実効税率の変更に伴う影響）

「所得税法等の一部を改正する法律」が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する連結会計年度から復興特別法人税が課されないこととなりました。これに伴い、当連結会計年度の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用した法定実効税率は、平成27年1月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異について、37.75%から35.38%に変更されております。これによる影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 241,291 | 307,781 |
| 受取手形及び売掛金 | 291,266 | 206,776 |
| 商品及び製品 | 37,236 | 13,865 |
| 原材料及び貯蔵品 | 57,395 | 50,643 |
| 販売用不動産 | 7,130 | 7,130 |
| 繰延税金資産 | 24,959 | 32,044 |
| その他 | 95,880 | 135,963 |
| 貸倒引当金 | △12,948 | △5,985 |
| 流動資産合計 | 742,212 | 748,220 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 4,486,211 | 4,445,986 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 415,261 | 406,286 |
| 土地 | 15,073,825 | 15,074,121 |
| その他(純額) | 152,356 | 160,193 |
| 有形固定資産合計 | 20,127,654 | 20,086,587 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 227,098 | 228,295 |
| 無形固定資産合計 | 227,098 | 228,295 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 267,489 | 260,304 |
| 繰延税金資産 | 302,641 | 298,636 |
| その他 | 143,240 | 148,822 |
| 貸倒引当金 | △9,783 | △9,659 |
| 投資その他の資産合計 | 703,586 | 698,104 |
| 固定資産合計 | 21,058,339 | 21,012,987 |
| 資産合計 | 21,800,551 | 21,761,207 |

(単位: 千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 81,455 | 70,935 |
| 営業未払金 | 100,271 | 227,523 |
| 短期借入金 | 3,767,513 | 3,892,028 |
| 未払金 | 308,933 | 269,749 |
| 未払法人税等 | 118,965 | 14,231 |
| 賞与引当金 | — | 16,063 |
| 役員賞与引当金 | 10,630 | — |
| その他 | 145,679 | 131,763 |
| 流動負債合計 | 4,533,448 | 4,622,295 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,408,796 | 3,410,746 |
| 長期預り金 | 3,295,991 | 3,250,591 |
| 退職給付引当金 | 9,059 | 8,795 |
| その他 | 197,970 | 188,908 |
| 固定負債合計 | 6,911,818 | 6,859,041 |
| 負債合計 | 11,445,266 | 11,481,336 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,180,101 | 4,180,101 |
| 資本剰余金 | 4,767,834 | 4,767,834 |
| 利益剰余金 | 1,384,246 | 1,313,634 |
| 自己株式 | △2,992 | △2,992 |
| 株主資本合計 | 10,329,189 | 10,258,577 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 26,095 | 21,293 |
| その他の包括利益累計額合計 | 26,095 | 21,293 |
| 純資産合計 | 10,355,285 | 10,279,870 |
| 負債純資産合計 | 21,800,551 | 21,761,207 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高 | 1,623,325 | 1,615,731 |
| 売上原価 | 1,494,699 | 1,478,505 |
| 売上総利益 | 128,625 | 137,226 |
| 販売費及び一般管理費 | 144,331 | 141,697 |
| 営業損失(△) | △15,705 | △4,471 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 40 | 16 |
| 受取配当金 | 495 | 720 |
| 受取賃貸料 | 1,958 | 1,870 |
| 受取保険金 | 12,020 | — |
| 助成金収入 | 550 | — |
| 雑収入 | 670 | 614 |
| 営業外収益合計 | 15,735 | 3,221 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 21,603 | 18,042 |
| 雑損失 | 282 | 193 |
| 営業外費用合計 | 21,885 | 18,236 |
| 経常損失(△) | △21,856 | △19,486 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 7,590 | 4,451 |
| 補助金収入 | 2,967 | — |
| 特別利益合計 | 10,558 | 4,451 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 545 | — |
| 特別損失合計 | 545 | — |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △11,843 | △15,034 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 13,652 | 6,669 |
| 法人税等調整額 | 1,158 | △13,116 |
| 法人税等合計 | 14,810 | △6,447 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △26,654 | △8,586 |
| 四半期純損失(△) | △26,654 | △8,586 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日) |
|--------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △26,654 | △8,586 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 26,603 | △4,802 |
| その他の包括利益合計 | 26,603 | △4,802 |
| 四半期包括利益 | △50 | △13,389 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △50 | △13,389 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|---------|---------|---------|--------|-------------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 遊園地事業 | ゴルフ事業 | ホテル事業 | 不動産事業 | 土木・建 設資材事 業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 767,447 | 216,186 | 441,856 | 40,704 | 157,130 | 1,623,325 | — | 1,623,325 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 1,009 | 2,851 | 48,649 | 5,612 | 8,463 | 66,585 | △66,585 | — |
| 計 | 768,456 | 219,037 | 490,506 | 46,316 | 165,593 | 1,689,911 | △66,585 | 1,623,325 |
| セグメント利益又は損失(△) | 50,678 | △25,534 | △37,960 | 30,133 | 40,415 | 57,731 | △73,437 | △15,705 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△71,070千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|---------|---------|---------|--------|-------------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 遊園地事業 | ゴルフ事業 | ホテル事業 | 不動産事業 | 土木・建 設資材事 業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 735,610 | 224,455 | 473,840 | 39,760 | 142,063 | 1,615,731 | — | 1,615,731 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 901 | 2,838 | 48,976 | 3,067 | 3,083 | 58,867 | △58,867 | — |
| 計 | 736,512 | 227,294 | 522,816 | 42,827 | 145,147 | 1,674,599 | △58,867 | 1,615,731 |
| セグメント利益又は損失(△) | 47,857 | △11,271 | △28,919 | 25,232 | 37,829 | 70,729 | △75,201 | △4,471 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△74,033千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

グループ再編の一環として、平成25年4月1日に連結子会社である有明リゾートシティ株式会社が連結子会社であるグリーンランドサービス株式会社を吸収合併し、「その他の事業」のうち、大部分を占めていた労働者派遣業務を廃止いたしました。

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメント区分の見直しを行い、有明リゾートシティ株式会社の「遊園地事業」を「ホテル事業」に変更しております。また、「その他の事業」につきましては、労働者派遣業務の廃止により量的な重要性がなくなったため、「ホテル事業」に含めております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。